

学校教育目標	◎すすんでする子 ○健康な子 ○考える子 ○協力する子	【目指す学校像】	子供一人一人の『幸せ(ウェルビーイング)』を具現化する学校+教職員一人一人の『働きがい』を具現化する学校
		【目指す児童・生徒像】	どの共同体でも力を発揮できる子(2030/2040年の日本を生きる子供たちへ) cfエージェンシー(社会を変革する力)の育成
		【目指す教師像】	子供の幸せを念頭に、教育者としての熱意とスキルを併せ持つ教師

R8 重点項目 ※赤字は新規内容

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策	
確かな学力	主体的な学びの推進を通して、児童・教師が「光華遊学」の成果を実感する	対話力の向上	①対話を取り入れた授業づくり ②ホワイトボードミーティングの導入	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:90%以上の児童が話合って学ぶことは楽しいと回答 3:80%以上の児童が話合って学ぶことは楽しいと回答 2:70%以上の児童が話合って学ぶことは楽しいと回答 1:60%以上の児童が話合って学ぶことは楽しいと回答		昭島市アンケート・学校アンケートから評価				
		問題解決型学習(PBL)の推進	①PBLの導入 ②ファンリレーションを意識した授業づくり	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:90%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答 3:80%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答 2:70%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答 1:60%以上の児童が授業にすすんで参加していると回答						
		教育DXの推進	①教師自身のスキル向上 ②児童の情報活用能力向上	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:90%以上の児童がタブレットは役に立つと回答 3:80%以上の児童がタブレットは役に立つと回答 2:70%以上の児童がタブレットは役に立つと回答 1:60%以上の児童がタブレットは役に立つと回答						
豊かな心	多様な見方・考え方を受け入れたり、自ら楽しさ(ワクワク・ドキドキ)を見い出す心のクセを身に付ける	多様性を認め合う心の醸成	①多様な見方・考え方を受け入れる機会の充実 ②意見や考えを出せる安心感の醸成	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答 3:80%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答 2:70%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答 1:60%以上の児童が自分や友達を大切にしていると回答		昭島市アンケートから評価				
		感性を豊かにする教育の充実	①感性や体験活動を重視した教育の充実 ②読書活動の充実	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「本や音楽や図工、自然が好きです」と回答 3:80%以上の児童が「本や音楽や図工、自然が好きです」と回答 2:70%以上の児童が「本や音楽や図工、自然が好きです」と回答 1:60%以上の児童が「本や音楽や図工、自然が好きです」と回答			学校アンケートから評価			
		特別支援教育の充実	①特別支援教育の充実(スキル活用、連携含む) ②児童への理解啓発	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:90%以上の児童がいろいろな人がいてよい、と回答 3:80%以上の児童がいろいろな人がいてよい、と回答 2:70%以上の児童がいろいろな人がいてよい、と回答 1:60%以上の児童がいろいろな人がいてよい、と回答						
健やかな体	自らの健康を保持・増進する生活習慣の定着	体を動かす喜びの実感(「遊び」の重視)	①体育の授業改善 ②元氣アップガイドブック(デジタル版)の活用	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「学校で遊んだり体を動かしている」と回答 3:80%以上の児童が「学校で遊んだり体を動かしている」と回答 2:70%以上の児童が「学校で遊んだり体を動かしている」と回答 1:60%以上の児童が「学校で遊んだり体を動かしている」と回答		昭島市アンケートから評価				
		生活習慣の改善	①GM60の推進 ②食育の推進	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答 3:80%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答 2:70%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答 1:60%以上の児童が「学校で学んだ安全や知識を生活に生かしている」と回答						
		自他の「性・生命」の尊重	①いじめ防止の推進 ②命を大切にする教育(包括性教育)の推進	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「学校で落ち書いて安心して生活している」と回答 3:80%以上の児童が「学校で落ち書いて安心して生活している」と回答 2:70%以上の児童が「学校で落ち書いて安心して生活している」と回答 1:60%以上の児童が「学校で落ち書いて安心して生活している」と回答						
輝く未来	agencyの獲得 ※最重要目標	「まず、やってみる！」精神の浸透	①まずやってみる習慣の形成 ②周囲に役立つ喜びの重視	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「やってみることを大切にしている」と回答 3:80%以上の児童が「やってみることを大切にしている」と回答 2:70%以上の児童が「やってみることを大切にしている」と回答 1:60%以上の児童が「やってみることを大切にしている」と回答		学校アンケートから評価(参考:hyper QU結果)				
		他者や地域と「つながる」喜びの実感	①外部人材の活用 ②目的を明確にした各行事の充実	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答 3:80%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答 2:70%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答 1:60%以上の児童が「人や行事に関わるのは楽しい」と回答						
		自己理解力の向上	①「心をとめる」指導の充実 ②「振り返り」活動の重視	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:80%以上の児童が「心をとめることを大切にしている」と回答 3:80%以上の児童が「心をとめることを大切にしている」と回答 2:70%以上の児童が「心をとめることを大切にしている」と回答 1:60%以上の児童が「心をとめることを大切にしている」と回答						
働き方改革	働きがいと業務の効率化が共存する職場をめざす	教員のストレスチェック「仕事の負担度」の値70以下を目指す	①協力し合える職場であることを心がけた ②業務の効率化を心がけた	4:2項目に取り組み成果を上げた 3:2項目に取り組みむことができた 2:1項目は取り組みむことができた 1:全く取り組みなかつた		4:「仕事の負担度」の値70以下 3:「仕事の負担度」の値80以下 2:「仕事の負担度」の値90以下 1:「仕事の負担度」の値100以下		教員ストレスチェック「仕事の負担度」から評価				